

健診FDチェックシステム

データインポート仕様書

Ver2.0

作成日	2024年2月20日
改訂日	

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData1.csv
出入力	■入力 □出力 □その他	形式	□固定 ■CSV □INI □その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
1	GID	9	4			インポートファイル(K-InData2.csv、K-InData3.csv)との連結項目
2	識別Flg	9	1			1：INSERT(新規)、2：アップデート(更新)
3	項番001	X	10	健診機関コード		前ゼロ埋め必須
4	項番002	X	1	健診区分		1：一般健診(検査区分が”4”の場合も含む)、2：一般健診及び付加健診、3：20・30歳代子宮がん検診
5	項番003	X	1	検査区分		1：一次検査、2：単独検査、4：眼底検査 単独検査は、肝炎ウイルス検査のみを報告する場合に使用
6	項番004	X	20	氏名(フリガナ)		半角カナ小文字は半角カナ大文字に変換する姓と名の間に半角スペースを1文字必ず入れる
7	項番005	X	2	被保険者・被扶養者番号		00：本人(固定)
8	項番007	X	1	生年月日(和暦)	元号	1：明治、2：大正、3：昭和、4：平成、5：令和
9	項番008	X	2	生年月日(和暦)	年	前ゼロ埋め必須
10	項番009	X	2	生年月日(和暦)	月	前ゼロ埋め必須
11	項番010	X	2	生年月日(和暦)	日	前ゼロ埋め必須
12	項番011	X	1	性別		1：男性、2女性
13	項番013	X	4	保険者番号		半角スペース
14	項番014	X	8	健保記号(記号)	◆	半角スペース4バイト+事業所の管轄支部コード2バイト+健康保険被保険者証の記号(事業所を表す記号)の先頭2バイト(任意継続の場合は”50”)を設定。但し、健康保険被保険者証の記号が7桁の場合、0+先頭1バイトを設定

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData1.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「? : 設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9 : 数値、X : 文字、N : 2バイト文字

D : 日付型、B : Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
15	項番015	X	6	健保符号(符号)		健康保険被保険者証の記号(事業所を表す記号)の下6バイトをセット。但し、任意継続の場合は"000"+事業所の管轄支部コード2バイト+健康保険証の番号が6桁以下の場合は"0"、7桁の場合は先頭1バイトをセット
16	項番016	X	6	健保番号		健保記号番号の番号(健康保険証の番号)をセットする。ゼロ埋め但し、任意継続の場合、番号が7桁の場合は下6桁をセット 6桁以下の場合は左ゼロ埋め
17	項番019	X	1	受診年月日(和暦)	元号	1 : 明治、2 : 大正、3 : 昭和、4 : 平成、5 : 令和
18	項番020	X	2	受診年月日(和暦)	年	前ゼロ埋め必須
19	項番021	X	2	受診年月日(和暦)	月	前ゼロ埋め必須
20	項番022	X	2	受診年月日(和暦)	日	前ゼロ埋め必須
21	項番025	X	1	診察等指導区分	診察等指導区分1	1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
22	項番026	X	1	診察等指導区分	診察等指導区分2	1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
23	項番028	X	1	身長	測定有無	検査値無 : 0、検査値有 : 1
24	項番029	9	8	身長	測定値	単位 : cm
25	項番031	X	1	体重	測定有無	検査値無 : 0、検査値有 : 1
26	項番032	9	8	体重	測定値	単位 : Kg
27	項番034	X	1	標準体重	計算有無	検査値無 : 0、検査値有 : 1
28	項番035	9	8	標準体重	計算値	単位 : Kg
29	項番037	X	1	BMI	計算有無	検査値無 : 0、検査値有 : 1
30	項番038	9	8	BMI	計算値	単位 : Kg/m ²
31	項番040	X	1	腹囲(実測)	測定有無	検査値無 : 0、検査値有 : 1

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData1.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
32	項番041	9	8	腹囲(実測)	測定値	単位：cm
33	項番043	X	1	腹囲(自己測定)	測定有無	検査値無：0、検査値有：1
34	項番044	9	8	腹囲(自己測定)	測定値	単位：cm
35	項番046	X	1	腹囲(自己申告)	測定有無	検査値無：0、検査値有：1
36	項番047	9	8	腹囲(自己申告)	測定値	単位：cm
37	項番049	X	1	内臓脂肪面積	測定有無	検査値無：0、検査値有：1
38	項番050	9	8	内臓脂肪面積	測定値	内臓脂肪面積：cm ²
39	項番063	X	1	裸眼右	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能、*：測定値様式外
40	項番064	9	8	裸眼右	測定値	
41	項番066	X	1	矯正右	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能、*：測定値様式外
42	項番067	9	8	矯正右	測定値	
43	項番069	X	1	裸眼左	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能、*：測定値様式外
44	項番070	9	8	裸眼左	測定値	
45	項番072	X	1	矯正左	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能、*：測定値様式外
46	項番073	9	8	矯正左	測定値	
47	項番075	X	1	聴力	右 1000Hz	1：所見なし、2：所見あり
48	項番076	X	1	聴力	右 4000Hz	1：所見なし、2：所見あり
49	項番077	X	1	聴力	左 1000Hz	1：所見なし、2：所見あり
50	項番078	X	1	聴力	左 4000Hz	1：所見なし、2：所見あり
51	項番081	X	1	血圧	血圧指導区分	
52	項番083	X	1	収縮期血圧(1回目)	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData1.csv
入出力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
53	項番084	9	8	収縮期血圧(1回目)	測定値	
54	項番086	X	1	収縮期血圧(2回目)	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
55	項番087	9	8	収縮期血圧(2回目)	測定値	
56	項番089	X	1	収縮期血圧(その他)	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
57	項番090	9	8	収縮期血圧(その他)	測定値	
58	項番092	X	1	拡張期血圧(1回目)	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
59	項番093	9	8	拡張期血圧(1回目)	測定値	
60	項番095	X	1	拡張期血圧(2回目)	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
61	項番096	9	8	拡張期血圧(2回目)	測定値	
62	項番098	X	1	拡張期血圧(その他)	測定有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
63	項番099	9	8	拡張期血圧(その他)	測定値	
64	項番100	X	1	採血時間(食後)		2：食後10時間以上、3：食後3.5時間以上10時間未満、4：食後3.5時間未満
65	項番369	X	1	胸部X線	胸部X線撮影区分	1：直接、2：間接
66	項番379	X	1	胃部X線	胃部X線撮影区分	1：直接、2：間接
67	総合指導区分	X	6	総合所見指導区分	◆	1桁目に1総合所見指導区分=1のとき、1をセットする。≠1のときは、半角スペースをセットする。2桁目の総合所見指導区分=2のとき、2をセットする。 ≠2のときは、半角スペースをセットする。3桁目以降は同様にセットする。 ※1～5までの数字は同時にセットされる事はない
68	項番446	X	1	メタボリックシンドローム判定		1：基準該当、2：予備群該当、3：非該当、4：判定不能
69	個人ID	X	9			

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData1.csv
入出力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括弧して頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
70	事業所ID	X	10			予定者FD(CD)にセットされている事業所ID
71	年齢	9	3	受診者の年齢		数え年として年齢を設定
72	生年月日	D	8	受診者の生年月日		YYYY/MM/DD
73	受診年月日	D	8	受診日		YYYY/MM/DD
74	エラーあり	9	4			未使用項目
75	補正あり	9	4			未使用項目
76	健診区分1	X	22			※シート「健診区分1」を参照
77	健診区分2	X	29			※シート「健診区分2」を参照
78	実施数	9	2			※シート「実施数」を参照
79	未実施項目	X	40			※シート「未実施項目一覧」、「健診区分2」を参照
80	漢字氏名	X	20	受診者の氏名		
81	受付番号	X	9	支部から付番される番号		予定者FD(CD)内に存在している情報
82	事業所名	X	40	受診者の勤務先		
83	事業所住所	X	40			
84	事業所電話番号	X	14			
85	送付年月日	X	7			「9999999」：固定
86	コースコード	X	4	受診したコースコード		※シート「コース一覧」参照
87	一般眼底	B	1	一般のコースにて医師の判断により眼底検査を受けた場合に設定		実施した場合は1をセット
88	項番014n	X	8			未使用項目
89	項番015n	X	6			未使用項目

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
1	GID	9	4			インポートファイル(K-InData1.csv、K-InData3.csv)との連結項目
2	項番103	X	1	脂質指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
3	項番105	X	1	総コレステロール	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
4	項番106	9	8	総コレステロール	検査値	
5	項番108	X	1	空腹時中性脂肪(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
6	項番109	9	8	空腹時中性脂肪(可視吸光光度法)	検査値	
7	項番111	X	1	空腹時中性脂肪(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
8	項番112	9	8	空腹時中性脂肪(紫外吸光光度法)	検査値	
9	項番114	X	1	空腹時中性脂肪(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
10	項番115	9	8	空腹時中性脂肪(その他)	検査値	
11	項番117	X	1	HDLコレステロール(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
12	項番118	9	8	HDLコレステロール(可視吸光光度法)	検査値	
13	項番120	X	1	HDLコレステロール(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
14	項番121	9	8	HDLコレステロール(紫外吸光光度法)	検査値	
15	項番123	X	1	HDLコレステロール(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
16	項番124	9	8	HDLコレステロール(その他)	検査値	
17	項番126	X	1	LDLコレステロール(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
18	項番127	9	8	LDLコレステロール(可視吸光光度法)	検査値	
19	項番129	X	1	LDLコレステロール(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
20	項番130	9	8	LDLコレステロール(紫外吸光光度法)	検査値	
21	項番132	X	1	LDLコレステロール(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
22	項番133	9	8	LDLコレステロール(その他)	検査値	
23	項番136	X	1	肝機能等指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
24	項番139	X	1	AST(GOT)(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
25	項番140	9	8	AST(GOT)(紫外吸光光度法)	検査値	
26	項番142	X	1	AST(GOT)(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
27	項番143	9	8	AST(GOT)(その他)	検査値	
28	項番146	X	1	ALT(GPT)(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
29	項番147	9	8	ALT(GPT)(紫外吸光光度法)	検査値	
30	項番149	X	1	ALT(GPT)(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
31	項番150	9	8	ALT(GPT)(その他)	検査値	
32	項番153	X	1	γ-GT(γ-GTP)(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
33	項番154	9	8	γ-GT(γ-GTP)(可視吸光光度法)	検査値	
34	項番156	X	1	γ-GT(γ-GTP)(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
35	項番157	9	8	γ-GT(γ-GTP)(その他)	検査値	
36	項番160	X	1	ALP-IU	検査有無	未使用項目
37	項番161	9	8	ALP-IU	検査値	未使用項目
38	項番163	X	1	ALP-KAU	検査有無	未使用項目
39	項番164	9	8	ALP-KAU	検査値	未使用項目
40	項番166	X	1	総蛋白	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
41	項番167	9	8	総蛋白	検査値	
42	項番169	X	1	アルブミン	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
43	項番170	9	8	アルブミン	検査値	
44	項番172	X	1	総ビリルビン	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
45	項番173	9	8	総ビリルビン	検査値	
46	項番176	X	1	LDH-IU	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
47	項番177	9	8	LDH-IU	検査値	
48	項番179	X	1	LDH-WRU	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
49	項番180	9	8	LDH-WRU	検査値	
50	項番183	X	1	アミラーゼIU	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
51	項番184	9	8	アミラーゼIU	検査値	
52	項番186	X	1	アミラーゼSOU	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
53	項番187	9	8	アミラーゼSOU	検査値	
54	項番190	X	1	血糖指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
55	項番192	X	1	空腹時血糖(電位差法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
56	項番193	9	8	空腹時血糖(電位差法)	検査値	
57	項番195	X	1	空腹時血糖(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
58	項番196	9	8	空腹時血糖(可視吸光光度法)	検査値	
59	項番198	X	1	空腹時血糖(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
60	項番199	9	8	空腹時血糖(紫外吸光光度法)	検査値	
61	項番201	X	1	空腹時血糖(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
62	項番202	9	8	空腹時血糖(その他)	検査値	
63	項番204	X	1	随時血糖(電位差法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性 9：数値、X：文字、N：2バイト文字 D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
64	項番205	X	8	随時血糖(電位差法)	検査値	
65	項番207	X	1	随時血糖(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
66	項番208	X	8	随時血糖(可視吸光光度法)	検査値	
67	項番210	X	1	随時血糖(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
68	項番211	X	8	随時血糖(紫外吸光光度法)	検査値	
69	項番213	X	1	随時血糖(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
70	項番214	X	8	随時血糖(その他)	検査値	
71	項番218	X	1	糖負荷・負荷前(血糖)	検査有無	
72	項番219	X	8	糖負荷・負荷前(血糖)	検査値	
73	項番221	X	1	糖負荷・負荷前(尿糖)	検査有無	
74	項番222	X	8	糖負荷・負荷前(尿糖)	検査値	
75	項番225	X	1	糖負荷・1時間後(血糖)	検査有無	
76	項番226	X	8	糖負荷・1時間後(血糖)	検査値	
77	項番228	X	1	糖負荷・1時間後(尿糖)	検査有無	
78	項番229	X	8	糖負荷・1時間後(尿糖)	検査値	
79	項番232	X	1	糖負荷・2時間後(血糖)	検査有無	
80	項番233	X	8	糖負荷・2時間後(血糖)	検査値	
81	項番235	X	1	糖負荷・2時間後(尿糖)	検査有無	
82	項番236	X	8	糖負荷・2時間後(尿糖)	検査値	
83	項番238	X	1	ヘモグロビンA1c(ラテックス凝集比濁法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
84	項番239	9	8	ヘモグロビンA1c(ラテックス凝集比濁法)	検査値	

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
85	項番241	X	1	ヘモグロビンA1c(HPLC)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
86	項番242	9	8	ヘモグロビンA1c(HPLC)	検査値	
87	項番244	X	1	ヘモグロビンA1c(酵素法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
88	項番245	9	8	ヘモグロビンA1c(酵素法)	検査値	
89	項番247	X	1	ヘモグロビンA1c(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
90	項番248	9	8	ヘモグロビンA1c(その他)	検査値	
91	項番250	X	1	尿糖(機械読み取り)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
92	項番251	X	8	尿糖(機械読み取り)	検査値	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
93	項番253	X	1	尿糖(目視法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
94	項番254	X	8	尿糖(目視法)	検査値	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
95	項番257	X	1	尿酸指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
96	項番259	X	1	尿酸	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
97	項番260	9	8	尿酸	検査値	単位：mg/dl
98	項番263	X	1	尿一般・腎機能指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
99	項番265	X	1	尿蛋白(機械読み取り)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
100	項番266	X	8	尿蛋白(機械読み取り)	検査値	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
101	項番268	X	1	尿蛋白(目視法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
102	項番269	X	8	尿蛋白(目視法)	検査値	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
103	項番271	X	1	尿潜血	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
104	項番272	X	8	尿潜血	検査値	1：－、2：＋－、3：＋、4：2＋、5：3＋、6：4＋

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性 9：数値、X：文字、N：2バイト文字 D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
105	項番274	X	8	尿沈渣	赤血球	数値 数値-数値 数値/数値 数値-数値/数値 } 数値と記号を 組み合わせた ものを左詰めで セット 以下の半角記号は 使用しない。「”」
106	項番275	X	8	尿沈渣	白血球	
107	項番276	X	8	尿沈渣	上皮細胞	
108	項番277	X	8	尿沈渣	円柱	
109	項番278	X	8	尿沈渣	その他	
110	項番280	X	1	血清クレアチニン(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
111	項番281	9	8	血清クレアチニン(その他)	検査値	単位：mg/dl
112	項番284	X	1	血液一般指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
113	項番286	X	1	ヘマトクリット値	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
114	項番287	9	8	ヘマトクリット値	検査値	単位：%
115	項番289	X	1	血色素量(ヘモグロビン値)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
116	項番290	9	8	血色素量(ヘモグロビン値)	検査値	単位：g/dl
117	項番292	X	1	赤血球数	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
118	項番293	9	8	赤血球数	検査値	単位： $\times 10^4 / \text{mm}^3$
119	項番295	X	1	白血球数	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
120	項番296	9	8	白血球数	検査値	単位： $\times 10^2 / \text{mm}^3$
121	項番298	X	1	血小板数	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
122	項番299	9	8	血小板数	検査値	単位： $\times 10^4 / \text{mm}^3$
123	項番302	X	1	B a s o (塩基球)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
124	項番303	9	8	B a s o (塩基球)	検査値	単位：%
125	項番305	X	1	E o s i n o (好酸球)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
入出力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
126	項番306	9	8	E o s i n o (好酸球)	検査値	単位：%
127	項番308	X	1	S t a b (桿状核球)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
128	項番309	9	8	S t a b (桿状核球)	検査値	単位：%
129	項番311	X	1	S e g (分葉核球)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
130	項番312	9	8	S e g (分葉核球)	検査値	単位：%
131	項番314	X	1	N e u t r o (好中球)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
132	項番315	9	8	N e u t r o (好中球)	検査値	単位：%
133	項番317	X	1	L y m p h o (リンパ球)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
134	項番318	9	8	L y m p h o (リンパ球)	検査値	単位：%
135	項番320	X	1	M o n o (単球)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
136	項番321	9	8	M o n o (単球)	検査値	単位：%
137	項番323	X	1	O t h e r	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
138	項番324	9	8	O t h e r	検査値	単位：%
139	項番328	X	1	心電図指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
140	項番337	X	1	眼底指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
141	項番340	X	1	K. W.	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
142	項番341	X	8	K. W.	検査値	1：0, 2：I, 3：II a, 4：II b, 5：III, 6：IV
143	項番343	X	1	S c h e i e H	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
144	項番344	X	8	S c h e i e H	検査値	1：0, 2：1, 3：2, 4：3, 5：4
145	項番346	X	1	S c h e i e S	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
146	項番347	X	8	S c h e i e S	検査値	1：0, 2：1, 3：2, 4：3, 5：4

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	■入力 □出力 □その他	形式	□固定 ■CSV □INI □その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
147	項番349	X	1	SCOTT	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
148	項番350	X	8	SCOTT	検査値	1：I(a)、2：I(b)、3：II、4：III(a)、5：III(b)、6：IV、7：V(a)、8：V(b)、9：VI
149	項番355	X	1	肺機能指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
150	項番357	X	1	肺活量	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
151	項番358	9	8	肺活量	検査値	単位：cc
152	項番360	X	1	一秒量	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
153	項番361	9	8	一秒量	検査値	単位：l
154	項番363	X	1	一秒率	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
155	項番364	9	8	一秒率	検査値	単位：%
156	項番368	X	1	胸部X線指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
157	項番378	X	1	胃部X線指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
158	項番382	X	1	胃内視鏡指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
159	項番390	X	1	腹部超音波指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
160	項番396	X	1	免疫便潜血反応指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
161	項番398	X	1	免疫便潜血反応(1日目)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
162	項番399	X	8	免疫便潜血反応(1日目)	検査値	1：-、3：+
163	項番401	X	1	免疫便潜血反応(2日目)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
164	項番402	X	8	免疫便潜血反応(2日目)	検査値	1：-、3：+
165	項番404	X	1	直腸診指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット
166	項番410	X	1	乳房指導区分		1、2、3、4、5、6のいずれかをセット

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData2.csv
出入力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
167	項番413	X	1	乳房X線実施有無		0：未実施 1：実施
168	項番419	X	1	子宮指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
169	項番420	X	1	細胞診(スメア)		1：特に異常を認めず 2：要精密検査
170	項番426	X	1	H B s 抗原指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
171	項番428	X	1	検査有無		定性結果と定量結果(数値記入)の2通りの場合がある
172	項番429a	X	1	定性値、定量値判定		1：定性値、2：定量値
173	項番429b	X	1	定性値	検査値	1：-, 2：+-, 3：+
174	項番429c	9	8	定量値	検査値	
175	項番431	X	1	H C V 指導区分		1, 2, 3, 4, 5, 6のいずれかをセット
176	項番432	X	1	H C V 抗体		1：C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高い 2：C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い 3：要H C V 核酸増幅検査
177	項番433	X	1	H C V 核酸増幅検査		1：C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高い 2：C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い
178	Box_ID	9				未使用項目

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData3.csv
出入力	■入力 □出力 □その他	形式	□固定 ■CSV □INI □その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
1	GID	9	4			インポートファイル(K-InData1.csv、K-InData2.csv)との連結項目
2	項番052	X	1	既往歴	特記有無	1：特記事項なし、2：特記事項あり
3	項番053	N	20	既往歴	具体的な既往歴	
4	項番055	X	1	自覚症状	特記有無	1：特記事項なし、2：特記事項あり
5	項番056	N	20	自覚症状	所見	
6	項番058	X	1	他覚症状	特記有無	1：特記事項なし、2：特記事項あり
7	項番059	N	20	他覚症状	所見	
8	項番060	N	8	胸部・腹部所見		区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
9	項番325	N	20	血液一般	実施理由	
10	項番330	X	1	心電図	所見有無	1：所見なし、2：所見あり
11	項番331	N	40	心電図	心電図所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
12	項番332	N	20	心電図	実施理由	
13	項番351	N	20	眼底	所見	
14	項番352	N	20	眼底	実施理由	
15	項番370	N	18	胸部X線	胸部X線所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
16	項番380	N	18	胃部X線	胃部X線所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
17	項番383	N	8	胃内視鏡	胃内視鏡所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
18	項番391	N	18	腹部	腹部超音波所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
19	項番405	N	8	直腸診	直腸診所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
20	項番411	N	14	乳房	触診等所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット
21	項番414	N	14	乳房X線	乳房X線所見	区切り文字として"/" (2バイトコード)をセット

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData3.csv
入出力	■入力 □出力 □その他	形式	□固定 ■CSV □INI □その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
22	項番443	N	192	注意事項		区切り文字として"/”(2バイトコード)をセット
23	項番444	X	1	判定区分		
24	項番447	X	1	保健指導レベル		1：積極的支援、2：動機付け支援、3：なし、4：判定不能
25	項番448	N	128	注意事項/医師の判断		
26	項番449	N	20	健康診断を実施した医師の氏名		
27	項番451	X	1	質問票	服薬1(血圧)	1：服薬あり、2：服薬なし
28	項番452	N	20	質問票	薬剤	
29	項番453	N	20	質問票	服薬理由	
30	項番454	X	1	質問票	服薬2(血糖)	1：服薬あり、2：服薬なし
31	項番455	N	20	質問票	薬剤	
32	項番456	N	20	質問票	服薬理由	
33	項番457	X	1	質問票	服薬3(脂質)	1：服薬あり、2：服薬なし
34	項番458	N	20	質問票	薬剤	
35	項番459	N	20	質問票	服薬理由	
36	項番460	X	1	質問票	既往歴1(脳血管)	1：はい、2：いいえ
37	項番461	X	1	質問票	既往歴2(心血管)	1：はい、2：いいえ
38	項番462	X	1	質問票	既往歴3(腎不全・人工透析)	1：はい、2：いいえ
39	項番463	X	1	質問票	貧血	1：はい、2：いいえ
40	項番464	X	1	質問票	喫煙	1：はい、2：以前は吸っていたが、最近1ヶ月は吸っていない、3：いいえ
41	項番465	X	1	質問票	20歳からの体重変化	1：はい、2：いいえ

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData3.csv
出入力	■入力 □出力 □その他	形式	□固定 ■CSV □INI □その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
42	項番466	X	1	質問票	30分以上の運動習	1：はい、2：いいえ
43	項番467	X	1	質問票	歩行又は身体活動	1：はい、2：いいえ
44	項番468	X	1	質問票	歩行速度	1：はい、2：いいえ
45	項番469	X	1	質問票	1年間の体重変化	未使用項目
46	項番470	X	1	質問票	食べ方1(早食い)	1：速い、2：ふつう、3：遅い
47	項番471	X	1	質問票	食べ方2(就寝前)	1：はい、2：いいえ
48	項番472	X	1	質問票	食べ方3(夜食/間食)	未使用項目
49	項番473	X	1	質問票	食習慣	1：はい、2：いいえ
50	項番474	X	1	質問票	飲酒	1：毎日、2：週5～6日、3：週3～4日、4：週1～2日、5：月に1～3日、6：月に1日未満、7：やめた、8：飲まない(飲めない)
51	項番475	X	1	質問票	飲酒量	1：1合未満、2：1～2合未満、3：2～3合未満、4：3～5合未満、5：5合以上
52	項番476	X	1	質問票	睡眠	1：はい、2：いいえ
53	項番477	X	1	質問票	生活習慣の改善	1：意思なし、2：意思あり(6ヶ月以内)、3：意思あり(近いうち)、4：取組済み(6ヶ月未満)、5：取組済み(6ヶ月以上)
54	項番478	X	1	質問票	保健指導の希望	未使用項目
55	項番483	X	1	LDLコレステロール(計算法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
56	項番484	9	8	LDLコレステロール(計算法)	検査値	
57	項番486	X	1	non-HDLコレステロール	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
58	項番487	9	8	non-HDLコレステロール	検査値	
59	項番491	X	1	血清クレアチニン(酵素法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData3.csv
出入力	■入力 □出力 □その他	形式	□固定 ■CSV □INI □その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
60	項番492	9	8	血清クレアチニン(酵素法)	検査値	単位：mg/dl
61	項番493	9	1	血清クレアチニン	対象者	0：詳細健診以外で実施、1：検査結果による血清クレアチニン検査対象者 スペース：その他
62	項番494	N	40	血清クレアチニン	実施理由	
63	項番496	X	1	eGFR	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
64	項番497	9	8	eGFR	検査値	単位：ml/min/1.73m ²
65	項番499	X	1	心電図	対象者	0：詳細健診以外で実施、1：検査結果による心電図検査対象者 2：不整脈による心電図検査対象者
66	項番501	X	2	ベセスダ		01：NILM、02：ASC-US、03：ASC-H、04：LSIL、05：HSIL 06：SCC、07：AGC、08：AIS、09：Adenocarcinoma、10：other
67	項番505	X	1	Wong-Mitchell分類	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
68	項番506	9	8	Wong-Mitchell分類	検査値	1：所見なし、2：軽度、3：中等度、4：重度
69	項番508	X	1	改変Davis分類	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
70	項番509	9	8	改変Davis分類	検査値	1：網膜症なし、2：単純網膜症、3：増殖前網膜症、4：増殖網膜症
71	項番510	X	1	眼底	対象者	0：詳細健診以外で実施、1：検査結果による眼底検査対象者 スペース：その他
72	項番512	X	1	質問票	咀嚼	1：何でも、2：かみにくい、3：ほとんどかめない
73	項番513	X	1	質問票	食べる方3(間食)	1：毎日、2：時々、3：ほとんど摂取しない
74	項番515	X	1	情報提供の方法		1：付加価値の高い情報提供、2：専門職による対面説明 3：1と2両方実施

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData3.csv
出入力	■入力 □出力 □その他	形式	□固定 ■CSV □INI □その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性

9：数値、X：文字、N：2バイト文字

D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
75	項番516	X	1	健康相談		1：実施
76	項番517	X	1	初回面談実施		1：健診1週間以内に初回面談実施
77	項番521	X	1	随時中性脂肪(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
78	項番522	9	8	随時中性脂肪(可視吸光光度法)	検査値	
79	項番524	X	1	随時中性脂肪(紫外吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
80	項番525	9	8	随時中性脂肪(紫外吸光光度法)	検査値	
81	項番527	X	1	随時中性脂肪(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
82	項番528	9	8	随時中性脂肪(その他)	検査値	
83	項番532	X	1	ALP(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
84	項番533	9	8	ALP(可視吸光光度法)	検査値	
85	項番535	X	1	ALP(IFCC対応法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
86	項番536	9	8	ALP(IFCC対応法)	検査値	
87	項番538	X	1	ALP(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
88	項番539	9	8	ALP(その他)	検査値	
89	項番542	X	1	LDH(可視吸光光度法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
90	項番543	9	8	LDH(可視吸光光度法)	検査値	
91	項番545	X	1	LDH(IFCC対応法)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
92	項番546	9	8	LDH(IFCC対応法)	検査値	
93	項番548	X	1	LDH(その他)	検査有無	0：測定なし、1：測定あり、?：設定不能
94	項番549	9	8	LDH(その他)	検査値	

ファイル名称	健診結果インポートファイル	ファイルID	K-InData3.csv
入出力	<input checked="" type="checkbox"/> 入力 <input type="checkbox"/> 出力 <input type="checkbox"/> その他	形式	<input type="checkbox"/> 固定 <input checked="" type="checkbox"/> CSV <input type="checkbox"/> INI <input type="checkbox"/> その他 ()

注意事項：CSVファイルの為、全ての項目に対してカンマ(「,」)は使用しないで下さい。

：項目名欄に色がついている項目は必須・重要項目です。(説明は以下参照)

・黄色：必須項目(キー情報)

・青色：重要情報(インポート時にはなくとも問題ないが提出データ作成時に必要になる情報)

(入力画面での入力が必須になる)

・備考欄の「?：設定不能」は検査を実施したが、結果が得られなかった場合などに使用します。

※セットするデータが無い場合は、項目へは何もセットしないで下さい。

・文字列として扱う必要がある項目は、「”(ダブルコーテーション)」で括って頂く必要があります。

※「項目情報2」欄に「◆」がついている項目は必須項目です。

属性 9：数値、X：文字、N：2バイト文字 D：日付型、B：Boolean

◆データレコード◆

No.	項目名(フィールドID)	属性	桁数	項目情報1	項目情報2	備考
95	項番551	X	1	測定不可能・検査未実施の理由		1：生理中、2：腎疾患等の基礎疾患があるため排尿障害を有する、3：その他、スペース：未記入
96	項番553	X	1	特定保健指導の受診歴		1：はい、2：いいえ

コースコード	コース名称
1101	一般健診 胸部・胃部とも間接
1102	一般健診 胸部直接・胃部間接
1103	一般健診 胸部間接・胃部直接
1104	一般健診 胸部・胃部とも直接
1107	一般健診 胸部・胃部とも未実施
1108	一般健診 胸部間接・胃部のみ未実施
1109	一般健診 胸部直接・胃部のみ未実施
1110	一般健診 胃部間接・胸部のみ未実施
1111	一般健診 胃部直接・胸部のみ未実施
1200	肝炎検査 単独（一般健診）
2101	付加健診 胸部・胃部とも間接
2102	付加健診 胸部直接・胃部間接
2103	付加健診 胸部間接・胃部直接
2104	付加健診 胸部・胃部とも直接
2107	付加健診 胸部・胃部とも未実施
2108	付加健診 胸部間接・胃部のみ未実施
2109	付加健診 胸部直接・胃部のみ未実施
2110	付加健診 胃部間接・胸部のみ未実施
2111	付加健診 胃部直接・胸部のみ未実施
2200	肝炎検査 単独（付加健診）
3100	子宮がん検診

※上記コースコードは弊社システムにて独自に設定しているコードです。

未実施項目	項目名称
1	聴力
2	尿糖・尿蛋白・尿潜血
3	免疫便潜血1回目
4	免疫便潜血2回目
5	末梢血液一般検査
6	空腹時血糖
7	総コレステロール
8	GOT
9	GPT
10	ALP
11	γ-GTP
12	空腹時中性脂肪
13	尿酸
14	血清クレアチニン
15	HDLコレステロール
16	心電図検査
17	採血
18	5～7項目未実施
19	8～9項目未実施
20	10項目未実施
付加健診の未実施	
21	眼底検査

左記は請求モードの「集計」画面内の「未実施」欄にある「*」項目に該当する。

※未実施が複数ある場合は、半角スペースで区切り追記していく。

例：聴力、空腹時血糖が未実施の場合 「1 6」

GOT、ALP、尿酸が未実施の場合 「8 10 13」

実施数データ作成方法

□実施数はデータを参照し以下の指定された検査で実際に実施された検査数をカウントし保持する為の項目です。

◇一般・付加健診受診時

・ 項番002(健診区分)が“1”または“2”かつ項番003(検査区分)が“1”の時

■空腹時血糖

・ 項番192が“1”または“?”または
項番195が“1”または“?”または
項番198が“1”または“?”または
項番201が“1”または“?”または
項番204が“1”または“?”または
項番207が“1”または“?”または
項番210が“1”または“?”または
項番213が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■総コレステロール

・ 項番105が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■AST (GOT)

・ 項番139が“1”または“?”または
項番142が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■ALT (GPT)

・ 項番146が“1”または“?”または
項番149が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■ALP

・ 項番532が“1”または“?”または
項番535が“1”または“?”または
項番538が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■ γ -GTP

・ 項番153が“1”または“?”または
項番156が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■空腹時中性脂肪

・ 項番108が“1”または“?”または
項番111が“1”または“?”または
項番114が“1”または“?”または
項番521が“1”または“?”または
項番524が“1”または“?”または

実施数データ作成方法

項番527が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■尿酸

・項番259が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■血清クレアチニン

・項番280が“1”または“?”または
項番491が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

■HDLコレステロール

・項番117が“1”または“?”または
項番120が“1”または“?”または
項番123が“1”または“?”の場合 実施数に1を足す

健診区分1データ作成方法

□健診区分1はトータル22桁で構成され、実施された項目によりフラグとして“1”をセットする仕様となっており、“1”をセットした桁以外の桁は“0”をセットして下さい。

◇一般・付加健診受診時

・ 項番002(健診区分)が“1”または“2”かつ項番003(検査区分)が“1”の時

・ コース選択

- ・ 胸部間接、胃部間接の場合 1桁目に“1”をセットする
- ・ 胸部直接、胃部間接の場合 2桁目に“1”をセットする
- ・ 胸部間接、胃部直接の場合 3桁目に“1”をセットする
- ・ 胸部直接、胃部直接の場合 4桁目に“1”をセットする
- ・ 胸部、胃部とも未実施の場合 6桁目に“1”をセットする
- ・ 胸部間接のみ実施の場合 7桁目に“1”をセットする
- ・ 胸部直接のみ実施の場合 8桁目に“1”をセットする
- ・ 胃部間接のみ実施の場合 9桁目に“1”をセットする
- ・ 胃部直接のみ実施の場合 10桁目に“1”をセットする

左記の条件は通常コース選択時に必ず設定するようになっておりますので、必ずセットして下さい。

・ 子宮指導区分が“1”～“6”の時 5桁目に“1”をセットする

・ 乳房指導区分が“1”～“6”の場合

- ・ 受診者の年齢が49歳より上の場合 11桁目に“1”をセットする
- ・ 受診者の年齢が50歳未満の場合 12桁目に“1”をセットする

・ 医師に判断による眼底検査

- ・ 一般眼底項目がTrueの場合 22桁目に“1”をセットする

◇付加健診

・ 項番002(健診区分)が“2”でかつ項番003(検査区分)が“1”の時

- ・ 20桁目に“1”をセットする

◇子宮がん単独

・ 項番002(健診区分)が“3”でかつ項番003(検査区分)が“1”の時

- ・ 21桁目に“1”をセットする

健診区分1データ作成方法

◇肝炎検査

・ 項番002(健診区分)が“1”または“2”かつ項番003(検査区分)が“1”または“2”の時

・ 条件①：項番426が“1”～“6”でかつ項番428が“1”または“?”の場合 HBs抗原実施

・ 条件②：項番431が“1”～“6”でかつ項番432が“1”～“3”と“?”の場合 HCV実施

・ 条件③：項番431が“1”～“6”でかつ項番433が“1”、“2”、“?”の場合 HCV核酸増幅実施

・ 上記条件①と②の条件が満たされた時

・ 項番003が“1”の場合 13桁目に“1”をセットする

・ 項番003が“2”の場合 14桁目に“1”をセットする

・ 上記条件③の条件が満たされた場合

・ 項番003が“1”でかつ条件①のHBsが実施され、かつ条件②のHCVも実施された場合 15桁目に“1”をセットする

・ 項番003が“2”でかつ条件①のHBsが実施されず、かつ条件②のHCVも実施されなかった場合 15桁目に“1”をセットする

・ 項番003が“2”でかつ条件①のHBsが実施されかつ条件②のHCVも実施された場合 15桁目に“1”をセットする

健診区分2・未実施項目データ作成方法

□健診区分2はトータル29桁で構成され、未実施の項目によりフラグとして“1”を設定する仕様となっており、“1”をセットした桁以外の桁は“0”をセットして下さい。

◇一般・付加健診受診時

・ 項番002(健診区分)が“1”または“2”かつ項番003(検査区分)が“1”の時

■聴力検査

- ・ 項番075が“1”でも“2”でも“?”でもない かつ
項番076が“1”でも“2”でも“?”でもない かつ
項番077が“1”でも“2”でも“?”でもない かつ
項番078が“1”でも“2”でも“?”でもない場合 1桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“1”をセット

■尿糖・尿蛋白・尿潜血検査

- ・ 項番250が“1”でも“?”でもない かつ
項番253が“1”でも“?”でもない かつ
項番265が“1”でも“?”でもない かつ
項番268が“1”でも“?”でもない かつ
項番271が“1”でも“?”もない場合 2桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“2”をセット

■免疫便潜血1回目

- ・ 項番398が“1”でも“?”でもない かつ
項番401が“1”でも“?”でもない場合 3桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“3”をセット

■免疫便潜血2回目

- ・ 項番398が“1”でも“?”でもない かつ
項番401が“1”でも“?”でもない場合 4桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“4”をセット

■末梢血液一般検査

- ・ 項番286が“1”でも“?”でもない かつ
項番289が“1”でも“?”でもない かつ
項番292が“1”でも“?”でもない かつ
項番295が“1”でも“?”でもない かつ
項番298が“1”でも“?”でもない場合 5桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“5”をセット

健診区分2・未実施項目データ作成方法

■空腹時血糖

- ・ 項番192が“1”でも“?”でもない かつ
項番195が“1”でも“?”でもない かつ
項番198が“1”でも“?”でもない かつ
項番201が“1”でも“?”でもない かつ
項番204が“1”でも“?”でもない かつ
項番207が“1”でも“?”でもない かつ
項番210が“1”でも“?”でもない かつ
項番213が“1”でも“?”でもない かつ
項番238が“1”でも“?”でもない かつ
項番241が“1”でも“?”でもない かつ
項番244が“1”でも“?”でもない かつ
項番247が“1”でも“?”でもない かつ
実施数が5より多い場合 6桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“6”をセット

■総コレステロール

- ・ 項番105が“1”でも“?”でもない かつ
実施数が5より多い場合 7桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“7”をセット

■AST (GOT)

- ・ 項番139が“1”でも“?”でもない かつ
項番142が“1”でも“?”でもない かつ
実施数が5より多い場合 8桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“8”をセット

■ALT (GPT)

- ・ 項番146が“1”でも“?”でもない かつ
項番149が“1”でも“?”でもない かつ
実施数が5より多い場合 9桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“9”をセット

■ALP

- ・ 項番532が“1”でも“?”でもない かつ
項番535が“1”でも“?”でもない かつ
項番538が“1”でも“?”でもない かつ

健診区分2・未実施項目データ作成方法

- 実施数が5より多い場合 10桁目に“1”をセットする
- ・上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“10”をセット

■γ-GTP

- ・項番153が“1”でも“?”でもない かつ
項番156が“1”でも“?”でもない かつ
- 実施数が5より多い場合 11桁目に“1”をセットする
- ・上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“11”をセット

■空腹時中性脂肪

- ・項番108が“1”でも“?”でもない かつ
項番111が“1”でも“?”でもない かつ
項番114が“1”でも“?”でもない かつ
項番521が“1”でも“?”でもない かつ
項番524が“1”でも“?”でもない かつ
項番527が“1”でも“?”でもない かつ
- 実施数が5より多い場合 12桁目に“1”をセットする
- ・上記条件に当てはまる場合 未実施項目に“12”をセット

■尿酸

- ・項番259が“1”でも“?”でもない かつ
- 実施数が5より多い場合 13桁目に“1”をセットする
- ・上記条件に当てはまる場合 未実施項目“13”をセット

■血清クレアチニン

- ・項番280が“1”でも“?”でもない かつ
項番491が“1”でも“?”でもない かつ
- 実施数が5より多い場合 14桁目に“1”をセットする
- ・上記条件に当てはまる場合 未実施項目“14”をセット

■HDLコレステロール

- ・項番117が“1”でも“?”でもない かつ
項番120が“1”でも“?”でもない かつ
項番123が“1”でも“?”でもない かつ
- 実施数が5より多い場合 15桁目に“1”をセットする
- ・上記条件に当てはまる場合 未実施項目“15”をセット

健診区分2・未実施項目データ作成方法

■心電図検査

- ・ 項番328が“1”～“6”以外の場合 16桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目“16”をセット

■採血

- ・ 項番105が“1”でも“?”でもない かつ、
項番108が“1”でも“?”でもない かつ、項番111が“1”でも“?”でもない かつ、項番114が“1”でも“?”でもない かつ
項番521が“1”でも“?”でもない かつ、項番524が“1”でも“?”でもない かつ、項番527が“1”でも“?”でもない かつ
項番117が“1”でも“?”でもない かつ、項番120が“1”でも“?”でもない かつ
項番123が“1”でも“?”でもない かつ、項番126が“1”でも“?”でもない かつ
項番129が“1”でも“?”でもない かつ、項番132が“1”でも“?”でもない かつ
項番139が“1”でも“?”でもない かつ、項番142が“1”でも“?”でもない かつ
項番146が“1”でも“?”でもない かつ、項番149が“1”でも“?”でもない かつ
項番153が“1”でも“?”でもない かつ、項番156が“1”でも“?”でもない かつ
項番532が“1”でも“?”でもない かつ、項番535が“1”でも“?”でもない かつ、項番538が“1”でも“?”でもない かつ
項番192が“1”でも“?”でもない かつ、項番195が“1”でも“?”でもない かつ、項番198が“1”でも“?”でもない かつ、項番201が“1”でも“?”でもない かつ
項番204が“1”でも“?”でもない かつ、項番207が“1”でも“?”でもない かつ、項番210が“1”でも“?”でもない かつ、項番213が“1”でも“?”でもない かつ
項番259が“1”でも“?”でもない かつ
項番280が“1”でも“?”でもない かつ、項番491が“1”でも“?”でもない かつ
項番286が“1”でも“?”でもない かつ、項番289が“1”でも“?”でもない かつ
項番292が“1”でも“?”でもない かつ、項番295が“1”でも“?”でもない かつ
項番483が“1”でも“?”でもない かつ、項番486が“1”でも“?”でもない場合 17桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目“17”をセット

■未実施項目数が5～7項目

- ・ 実施数が3以上の場合 18桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目“18”をセット

■未実施項目数が8～9項目

- ・ 実施数が1または2の場合 19桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目“19”をセット

■未実施項目数が10項目

- ・ 実施数が0の場合 20桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目“20”をセット

健診区分2・未実施項目データ作成方法

◇付加健診

・ 項番002(健診区分)が“2”でかつ 項番003(検査区分)が“1”の時

■眼底検査

- ・ 項番340が“1”でも“?”でもないかつ
項番343が“1”でも“?”でもないかつ
項番346が“1”でも“?”でもないかつ
項番349が“1”でも“?”でもないかつ
項番505が“1”でも“?”でもないかつ
項番508が“1”でも“?”でもない場合 21桁目に“1”をセットする
- ・ 上記条件に当てはまる場合 未実施項目“21”をセット

